

た よ り



〒518-0814 伊賀市上友生785番地

TEL&FAX:0595(21)8839

URL:<http://www.iga.ed.jp/igaken>

E-mail:iga-ken@iga.ed.jp

センター活動の2025年度を振り返って♪

～「伊賀市教育研究センター事業・活動報告書」より～

現在、社会の変化は激しく、そこで必要とされる資質・能力も変化してきています。わたしたち教職員は今なぜ改革が必要なのか、その目的を学校現場でしっかり共有しながら、改革マインドと実行力を高めていく必要があります。

一方で、子どもたちが抱える困難さは年々多様化・複雑化し、中でも不登校は大きな課題です。学校に誰もが通いたくなる魅力ある場所にする、そうした取組を加速させることが求められています。

そのために、まず、教師は子どもたちに寄り添い、子どもたちが自分の「よいところ」に気付き、それを発揮し、自らの可能性を広げるよう導くことが大切です。

また、各学校現場の学習基盤を整備し、安心して学べる環境を整えることで、子どもたちがしっかりと基礎学力を身に付け、それぞれの個性を発揮しやすい場となるよう取り組む必要もあります。

こうした取組を推進していくためには、教職員が日々元気で意欲的に教育活動を進めることが重要であり、「学校における働き方改革」が伊賀市においても一層進むことを願っています。

さて、当教育研究センターでは、これまで県・市教育委員会とも連携しながら学校現場の皆さんのニーズに応える「研修講座」を実施してまいりました。ほとんどの受講者の方から満足の声をいただき、受講者も増加しています。今後も伊賀市の教育課題や学校現場の状況にも対応できるよう工夫・改善していきたいと思えます。

ふれあい教室では、不登校児童生徒の心の居場所をつくりながら学習を進めてきました。日々の学習や行事の中で子どもたちの笑顔や会話があふれていました。また、学校や担任と連携しながら不登校児童生徒の実態把握を行うとともに、当該児童生徒や保護者への支援やカウンセリングを実施してきました。教育相談では、面談や電話等を通して児童生徒・保護者の悩み相談や子育て相談を、相談者に寄り添いながら進めてきました。さらには、学校や関係機関とも連携し、早期に問題解決が図れるよう支援体制の充実に努めてきたところです。

当センターでは、上記の取組を進めてきましたが、今後も日々変化する状況や学校・園のニーズを的確かつタイムリーに把握し、教育現場に少しでも役に立つ取組・活動を展開していきたいと考えています。

教職員・関係機関の皆様のご理解・ご協力に心より感謝申し上げますとともに、今後も一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

